

事業方針	事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・園目標達成に向けて、教職員の資質を充実させていく ・施設・設備の充実 ・園内研修体制の充実(外部講師の積極的導入) ・子育て支援の一環として満3歳児保育、未就園児の幼児教室、在園児の預かり保育の充実
	予算編成の基軸	<p>人件費 給与規程による 教員21名 養護教諭1名 事務2名 運転手3名 講師8名 用務員1名 計36名</p> <p>教育環境整備 人件費の増加に伴い他の支出を抑える。 令和7年度認定こども園移行にともなう給食施設改修を行う。 経年劣化で傷んだ床やロッカーを修繕していく(継続)</p> <p>子育て支援 満3歳児学級2学級化、預かり保育の内容、施設共に充実</p> <p>就園業務 来年度の園児募集の案内ホームページ・Instagram等広報活動の改</p> <p>他は例年同様 園児数が減少しているため、支出をなるべく抑える</p>
	具体項目	内 容
1	教育計画	<p>日々、園目標具現のための保育実践を目指す</p> <p>「明るく健康で思いやりがあり 夢中になってがんばる子」を育てる。とりわけ仲間と一緒に「夢中になる」子ども達を育てる保育計画を立てていく。それは子ども達に多くの機会と場を与えて、意欲を喚起する保育、様々な行事に取り組んでいく。 発達段階に合った各学年の取りくみは、それを基にしている。 グランドデザインを基に保育計画の立案、点検、改善を図る。 改めて行事等の取捨選択をし、子どもの発達を保証する。</p>
2	研修計画	<p>子どもの成長を願って、保育の質を高めよう!!</p> <p>毎週、各学年で気になる子ども・保育について相談し合う。 日常生活で見せる子ども達の小さな変化(表情・言葉・行動など)を記録する。 子どもにあった教材を探し保育に活かす どんな保育を計画すればよいか考える。 また、今年度も貴船小学校との幼小連携のあり方について共同研究する。 外部講師から学ぶ機会を増やし、教員の資質向上を図る。</p>
3	地域連携計画	<p>高校生との交流 中学生との交流 小学生との交流</p> <p>富士宮北高等学校生と年長児が、秋の自然観察や、運動あそびを行い、年齢差のあることを知り、お互いに交流して理解を深める。 貴船小学校との子ども同士の交流会を行う。 中学生の職場体験学習を受け入れ、交流を深める。 貴船小学校との幼小連携の共同研究を行う。</p>
4	施設設備計画	<p>教育環境整備</p> <p>認定こども園移行を踏まえた給食設備の導入 満3歳児学級2学級化の保育用品整備を行う。 経年劣化で傷んだロッカーを修繕していく。(今年度継続)</p> <p>子育て支援 就園業務</p> <p>満3歳児、預かり保育の人員、保育内容、施設共に充実させる。 来年度の園児募集の案内および園ホームページの改訂を行う 未就園児の集う機会と場を数多く用意し、西ヶ丘幼稚園を知ってもらう。(脳育モンテ)</p>
5	管理運営計画	<p>指導委員会毎に計画を作成</p> <p>企画委員会</p> <p>教職員に配布。ホームページでは閲覧不可</p> <p>園運営を子ども達の現状に即して柔軟に運営できるよう、年間計画のもと開催する。</p>
6	財務計画 学園運営計画	<p>理事会 評議員会</p> <p>令和5年度会計決算・令和5年度事業報告 令和7年度認定こども園移行の最終決定 園建物整備契約に伴う審議 令和6年度補正予算 令和7年度当初予算・令和7年度事業計画 令和7年度寄附行為変更にとまなう理事、評議員選任 他、必要が生じたら随時開催</p>

令和5年度		事業報告	
事業方針	事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・園目標達成に向けて、教職員の資質を充実させていった。 ・施設・設備の充実をはかった。 ・幼小関連の教育活動の考察及び推進を図った。 ・子育て支援の一環として満3歳児保育、在園児の預かり保育の充実させた。 	
	予算編成の基軸	人件費 給与規程による 教員21名 養護教諭1名 事務2名 運転手3名 講師7名 用務員1名 計35名 教育環境整備 子育て支援 就園業務 他は例年同様	人件費の増加に伴い他の支出を抑えた。 屋上、壁を明るい配色にし園児が安心して使用できる改修を行った。 経年劣化で傷んだ床やロッカーを修繕していく(継続) 満3歳児、預かり保育の内容、施設共に充実(預かり保育園庭の整備) 来年度の園児募集の案内およびホームページ等広報活動の改善(継続) 園児数が減少し、支出をなるべく抑えたが、物価高騰の痛手を受けた。
	具体項目	内 容	
1	教育報告	日々、園目標具現のための保育実践を目指す	「明るく健康で思いやりがあり 夢中になってがんばる子」を育てた。 とりわけ仲間と一緒に「夢中になる」子ども達を育てる保育計画を立て、子ども達に多くの機会と場を与えて、意欲を喚起する保育を行った。 発達段階に合った各学年の取りくみは、それを基にした。 多くの行事や園外保育を復活させ、体験や経験によって表現活動を豊かにし、意欲を高め、園目標の具現化を達成し、進学、進級させた。 グランドデザインを基に保育計画の立案、点検、改善を図った。
2	研修報告	「子どもにとって魅力のある先生になるためには」	様々な活動・遊びを通して、子ども達が自己を肯定し、他者も肯定しながら仲間づくりを行えるよう、活動・遊びを継続的に行い、実践を出し合う。 その中で教師自身も学び、様々な意見を出し合う中で、伝える力を高める。 園児の遊びや仲間作りの過程を通して教師の学ぶ意欲、資質をさらに高める。 また、今年度も貴船小学校との幼小連携のあり方について共同研究する。 外部講師から学ぶ機会を増やし、教員の資質向上を図った。
3	地域連携実施報告	高校生との交流 中学生との交流 小学生との交流	富士宮北高等学校生と年長児が、秋の自然観察や、運動あそびを行い、年齢差のあることを知り、お互いに交流して理解を深めた。 貴船小学校との交流会が保護者対象となった。 中学生の職場体験学習は復活した。 貴船小学校との幼小連携の共同研究を行った。(評議員として園長のみ参加・進学先の一年部と申し送りは概ね全て行えた。)
4	施設設備実施報告	教育環境整備 子育て支援 就園業務	経年劣化の部分を用務員が改修し、園児が安心して過ごす環境を整えている。 満3歳児、預かり保育の内容、施設共に充実させた。 母親の就労が増え未就園児数が激減し、体験会などの開催規模が縮小となった。 超少子化により、未就園児を持つ保護者が少なく、園児数が減少した。 新たな魅力として、脳育モンテ、カワイ体操教室を導入した。
5	管理運営報告	指導委員会毎に計画を作成企画委員会	教職員に配布。ホームページでは閲覧不可 園運営を子ども達の現状に即して柔軟に運営できるよう、適時開催した。
6	財務報告 学園運営報告	理事会 評議員会	令和4年度会計決算・令和4年度事業報告 令和5年度補正予算 令和7年度幼稚園型認定こども園移行、寄附行為変更について 令和6年度当初予算・令和6年度事業計画 令和6年度の教職員就業規則および給与規程変更の審議